

8月3日(木) 蔵王(南蔵王・屏風岳:来た蔵王・熊野岳) 快晴

コースタイム	場所	標高	実標高	備考
4:50	刈田峠パーク発	1410m		
5:30	前山通過	1500m	1684m	花が多い道
6:00~6:30	杉ガ峰	1560m	1745m	朝食
6:40	芝草平通過	1470m		
7:04	烏帽子岳分岐	1555m		道路工事中悪路
7:28~8:00	屏風岳山頂	1620m	1817m	
8:18	烏帽子岳分岐	1555m		
8:30	芝草平通過	1465m		
8:55	杉ガ峰	1550m		
9:14	前山通過	1485m		
9:31	避難小屋脇通過	1360m		
9:47	刈田峠パーク着	1390m		
すぐに車で有料道路「蔵王ハイライン」を上り刈田岳駐車場へ				
10:20	刈田岳駐車場(レストハウス)	1530m		大勢の観光客で混雑
10:25	刈田岳山頂	1560m	1758m	
10:28	レストハウス前発	1530m		
11:10	十字路	1630m		コマクサ群落
11:20~11:40	熊野岳山頂	1640m	1841m	昼食
12:14	レストハウス着	1530m		
12:50	駐車場発 月山へ			

- ・刈田峠の駐車場(道端)に4:40に着いたが誰もいない。
- ・5時前に南蔵王の屏風岳に向けて出発。無風快晴、雲一つないすごい天気。朝露をたっぷり付けた笹一面の木立の中を掻き分け進む。太陽が顔を出し、左真横から差し込んで明るくなってきたが、朝露で靴の中までぐっしょり濡れている。(なんとスパッツを付けていなかった) キンコウカ、ウスユキソウが群れを成して朝日に輝いている。



早朝の刈田峠



杉ガ峰で朝食

- ・前山で小休止、杉ガ峰で朝食をとる。まだ6時、当然誰もいない。快晴の山頂と展望を独り占めた。

- ・芝草平を通り屏風岳への悪路を登る。このルートは現在登山道を補修中で、ひどい悪路。芝草平は工事の資材やテントが設置され、工事人の弁当やゴミが飛散していて荒れ放題。夢の芝草平が台無しだ、それに花も少ない。
- ・屏風岳への道は深く抉れておりその隙間に補修用の岩がごろごろと積まれていてなんとも歩きにくい。
- ・7:30屏風岳山頂に立った。誰もいないし天気も良いし、壊れたベンチの上に横になりしばらくウトウト、最高の気分。



屏風岳頂上



頂上でウトウト

- ・9:45に刈田峠へ戻る。天気もいいし朝も9時を回ったためか登山客も増えてきて戻りの道では大勢の人と出会った。
- ・すぐに車で有料道路「蔵王ハイライン」(520円)を上り刈田岳駐車場へ。朝早いいためか駐車場はまだ余裕がある。
- ・10:20レストハウスを出発し、刈田岳を往復してから北蔵王の主峰・熊野岳へ向かう。



刈田岳山頂

眼下に深くお釜が緑色の湖面を美しく輝かせている。登山道といってもはっきりせず、砂礫の上をどこを歩いてもよさそうで、大勢の登山客、観光客が思い思いの道を取りながら歩いている。私はお釜を見ながらお釜に落ちないように注意して一番お釜側のルートをとって登る。この砂礫の尾根道は白い花がそこそこに咲いていてとても楽しい道だ。



蔵王のお釜

- ・お釜から外れて熊野岳の登りに入る。頂上まで草も木もない砂礫の斜面で、私は一番遠回りになる最も右のルートを尾根まで登った。ふと見ると足元にコマクサが咲いているではないか！！ポツリポツリとさくコマクサを楽しみながら尾根に到達。砂礫の尾根伝いに頂上を目指す、この尾根は頂上までコマクサが群生している。花の時期にはちょっと遅かったか花を咲かせているのは少なかったが、思わぬ贈り物に感激。



熊野岳のコマクサ



熊野岳頂上

- ・頂上で昼食を取り12:15に駐車場に戻る。
- ・12:50 月山に向けて車を走らせた。
- ・「東北が梅雨明け」という放送を聞きながらルート121を月山へ向けてひた走る。外は真夏の太陽がガンガン照りつける猛暑、外気温33℃ある。
- ・14:10 姥沢の「えびすや山荘」に到着。スキーロッジが立ち並ぶ姥沢、その中で一番古くて汚い感じの建物だ。今日の宿泊客は私一人。貸切状態の宿で温泉にゆっくりと入りビールを飲みながら久しぶりでまともな食事を摂ったら、疲れが出て眠い。バタン。

- ・えびすや山荘の女将さん、まだ若くそこそこきれい。一人で宿を守っていて大丈夫かな。山にはそんな悪いやつはいないか。でも最近ではわからないよ。



えびすや山荘



えびすや山荘から月山を望む